

中小企業が脱炭素化に向けて 取り組むためのヒント ～脱炭素経営のメリットとは～

中小企業においても「脱炭素化」は重要な経営課題となっています。
一方で、脱炭素化とは何か、脱炭素化に向けて何から始めればよいのか、脱炭素化は経営にどのようなメリットがあるのか、わからない場合も多いのではないのでしょうか？
本セミナーでは、岐阜県内で脱炭素化に向けて既に取り組んでいる中小企業の実例をご紹介します、脱炭素化に向けての取り組みや経営メリットについてお伝えします。自社で脱炭素化に取り組むためのヒントやきっかけになる内容です。ぜひご参加ください。

参加無料

定員：会場 20 名
オンライン 20 名

日時 令和6年2月6日(火) 13:30～15:30
(受付13:00より)

場所 ホテルグランヴェール岐山 5階「乗鞍」
(岐阜市柳ヶ瀬通6-14)

オンライン
同時配信

I 講演 13:30～14:30



(一社)日本カーボンニュートラル協会 副理事長
(一社)岐阜みらいポータル協会 監事
三承工業株式会社 代表取締役 **西岡 徹人 氏**

「中小企業における
脱炭素経営のメリットについて」

II 事例紹介 14:30～15:30

1 高橋金属株式会社

(岐阜流通センター(協連))

専務取締役
高橋 克郎 氏

- ・経営方針と脱炭素経営について
- ・CO₂排出量算定から SBT 認証取得まで
- ・省エネの取組と DX を活用した生産性向上による脱炭素アプローチ
- ・脱炭素・BCP・地域貢献の同時達成に向けて

2 大洞印刷株式会社

(岐阜県印刷(工組))

代表取締役社長
大洞 広和 氏

「カーボンニュートラル
の達成に向けて」

I 講演 <講師について>

(一社)日本カーボンニュートラル協会は、日本のカーボンニュートラル・脱炭素社会の実現に向け「地域から」「中小企業による」「連携イノベーション」を起こすボトムアップ型の基盤づくりのために令和3年7月に設立された。

(一社)岐阜みらいポータル協会は、環境省の「地域ぐるみでの脱炭素経営支援体制構築モデル事業」の参加団体となり、産官学金連携でのコンソーシアムによる地域内の中堅・中小企業の脱炭素経営支援を実施する体制を構築予定である。

三承工業株式会社は、気候変動への対策を地方の中小企業から実現し、持続可能で強靱な活力ある地域社会を実現するために、2050年までに実質排出量ゼロを目標に掲げ、カーボンニュートラル宣言を発表。ゼロエネルギーハウス（ZEH）対応や太陽光パネル標準装備で、地球温暖化や気候変動に対応する低価格規格住宅を販売している。

2月6日（火）開催「脱炭素化支援セミナー」

《 参加申込書 》

★下記にご記入の上、FAX（058-273-3930）でお送り下さい。

★中央会HP内「中央会イベント・セミナーのご案内」やQRコードからもお申し込みできます。

http://www.chuokai-gifu.or.jp/chuokai/kouza/html/448_2024.html



申込日 年 月 日

岐阜県中小企業団体中央会 企画振興課 行
(FAX: 058-273-3930)

【組合名・企業名】

【連絡先電話番号】

	役職名	参加者名	参加方法 (希望に○)	メールアドレス (オンライン参加を希望の場合)
参加者			会場 ・ オンライン	@
			会場 ・ オンライン	@
			会場 ・ オンライン	@

※ご記入いただいた情報は、本事業の実施に関する業務以外では使用いたしません。

<注意事項>

- ・申込締切日は、令和6年1月31日（水）です。
- ・定員に達した場合は、申込を締め切ります。
その際は、本会ホームページでお知らせします。
- ・会場参加の方は、開催日当日、会場の受付へ直接お越しください。
- ・オンライン参加の方は、開催日前日までに、記載いただいたメールアドレスに参加URL等をお送りします。

<お問い合わせ>

〒500-8384
岐阜市藪田南5丁目14番53号
OKBふれあい会館9階
岐阜県中小企業団体中央会
企画振興課 担当：松浦
TEL：058-277-1101
FAX：058-273-3930

※このチラシは岐阜県の補助を受けて作成しました